



# OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

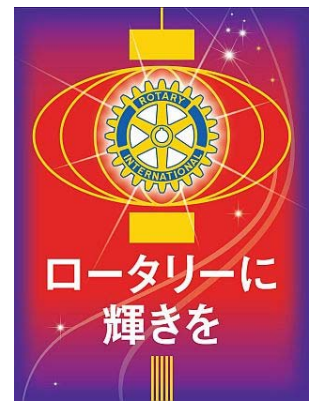
事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階

例会 毎週木曜日 12時30分 インターコンチネンタルホテル大阪

会長 小寺一矢 幹事 中島清治

事務局電話(06)6374-0303 FAX(06)6374-0310 ホテル電話(06)6374-5700

E-mail:temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp http://temmabashirc.xsrv.jp



2014-2015年度RIテーマ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

MARCH 12 2015 NO. 2284

## 識字率向上月間

### ☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2284回)
- 2) ソング ロータリー讃歌
- 3) 卓話  
「中小企業経営者のための事業引継ぎ支援」  
大阪商工会議所  
大阪府事業引継ぎ支援センター・サブマネージャー  
税理士 狭間 和男 様  
高良 尚志 会員紹介
- 4) 第4回被選理事会

### 次週(3月19日)のお知らせ

- 1) 例会 (2285回)
- 2) ソング それでこそロータリー
- 3) 卓話 「悩める会計監査人」  
公認会計士 吉城 直孝 様  
寺内 清視 会員紹介

### ☆☆ 3月度の在籍表彰 ☆☆

36ヵ年 井戸 幹雄 27ヵ年 南川 和茂  
27ヵ年 小澤 満 25ヵ年 二宮 秀造  
22ヵ年 鎌田 充生 22ヵ年 寺内 清視  
13ヵ年 末澤 正大

### ☆☆ 6ヵ月ホームクラブ皆出席者☆☆

中村 修

(以上敬称略)

### \*\* 先週の例会報告 \*\*

#### ☆☆ 会長報告 ☆☆

厳寒の二月をくぐり抜け、はや弥生三月、三寒四温の日が続きます。昔からの言い伝えのとおり、関西では3月15日「お水取り」が終わらねば、本格的な春はやって参りません。

先週、天満宮の亀の池茶屋で、寺井宮司のお世話で観梅の宴を持たせて頂きました。川本先輩のお話では、30数年前から行われてきた行事で、末澤会員のご協賛も頂き、おいしいおでんを沢山頂戴致しました。中川政照会員、いつも乍ら世話役ご苦労様でした。

さて、3月のロータリークラブは「識字率向上月間」です。これは全くの私見ですが、この月間は何のこっちゃと前々から思っていました。RIとしては、世界を見渡して、まだまだ取り組まねばならない課題と位置づけられているのでしょ

うか。

3月1日、平成26年度大阪市青年功績賞授与で、信太山の活動センターへ行って参りました。大雨の中、橋本副会長、山本会長エレクト、大矢青少年奉仕委員長、荒木同副委員長外5名、合計10名の会員に参加して頂きました。

本年は23名の卒業生で、その半数は教員の道に進まれるそうです。わがクラブは45年前に表彰事業をはじめました。この伝統は大切に次の世代に伝えていかねばと、感激を新たにしました。因みに、当日卒業式場に日章旗の掲揚がなかったため、その旨、指摘させて頂きました。来年からは、きちっとやりますとのことでした。

地区より郡 悦清会員に2015-16年度 ガバナー補佐エレクトの委嘱状が届いております。因みに当クラブからは2004-5年度に故小倉 裕会員・坂本一民会員、2009-10年度に重里國麿会員につづいての推挙であります。

#### ☆☆ 幹事報告 ☆☆

- ①地区より「第3回若手ロータリアン勉強会懇親会開催(若輪会)のお知らせ」が届いております。詳細につきましては掲示板をご覧ください。
- ②本日「ロータリーの友」をお配りしております。併せて3月号推奨記事と関連事項のご紹介をお配りしておりますのでご覧いただけます

☆☆ 出席報告 ☆☆ ( ) 内は会員総数を基準とした値

国内ビジター	1名	会員総数	62名	3月5日の出席率	82.46%
国内ゲスト	0名	会員出席	47名(57名)	4週間前(2月12日)の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	25名	メイクアップを含む出席率	81.13%
外国ゲスト	0名	会員欠席	10名	メイクアップ実施会員	3名(欠席者13名)

様お願いいたします。

- ③「2015-16年度のための地区研修・協議会のご案内」を関係各位にお配りしております。
- ④「新年度ロスターの原稿」、ご確認済みの方は事務局までご提出お願いします。なお、ご訂正のない場合もOKとご記入のうえ必ずご提出お願いいたします。
- ⑤No2・3テーブル情報集会の出欠のご返事を事務局まで願いたします。
- ⑥本日18:00からNo4.6.7テーブル情報集会が「粋餐 石和川」にて開催されます。関係各位は宜しくお願いいたします。
- ⑦次週例会終了後「第4回被選理事会」を開催致します。関係各位宜しくお願い致します。

☆☆ にこにこ箱 ☆☆ 敬称を略す

誕生日自祝 坂本一民  
 誕生日自祝 登校拒否してませんが、今日は藤井先生の卓話が聞きたいので居残ります  
 衣斐 孝雄  
 誕生日自祝(86歳になりました) 藤井 弁次  
 誕生日自祝 橋本 守之  
 誕生日自祝 谷本 圭二  
 お祝いありがとうございます 徳岡昭七郎  
 誕生日自祝&結婚記念日自祝 会長すてきなお花をありがとうございました 永田 秀次  
 誕生日自祝 中野 格  
 誕生日自祝 中村 修  
 誕生日自祝 高井宗一郎  
 結婚記念日自祝 金田 五郎  
 結婚記念日自祝 お花ありがとうございました 郡 悦清

3月になりました。何かしら春めいてまいります。  
 小寺 一矢  
 青年功績賞授与式にご出席の皆様お疲れさんでした。  
 青少年奉仕委員会

平成27年3月5日 合計金 105,000円  
 累計金 1,552,340円

☆☆ 先週(3月5日)の卓話 ☆☆  
 古代の豪族をめぐって  
 -その活動と交わり-

藤井 弁次会員  
 日本の古代には、大小入りまじって多くの豪族が存在した。それを一度整理したいと思い立ち、今回試行してみたが思ったほどうまくいかなかった。しかし、少しでも話をわかり易くできる

と思ひ直し、何とか形らしいものにした。

あらためて彼らの活動を振り返ってみると、その由来といい、役割といい、様々ではあるが、古代日本の創出と発展に大変な功績を果たしていることがわかる。多くの豪族が大なり小なり、直接、間接に天皇家を補佐したり、支援したりしつつ、地域の発展にも寄与してきたといえる。

また、それぞれに栄枯盛衰を繰り返したり、あちら、こちらへと移動したりしてお互いに連携し、それぞれが特徴を発揮しながら、時には大事業に貢献している。このようにみると、わが国の歴史的な発展を基本的に支えたのは、彼らの涙ぐましい活動にあると言っても差し支えないだろう。

皆様方にはこのようなことを念頭において、今一度古代の豪族に暖かい目を向けて頂ければ幸いである。なお、話の流れの中で、私見も交えて、歴史界の論争点などにも触れてみたいと考えている。

☆☆ N04、6、7 テーブル情報集会 ☆☆

N04.6.7合同のテーブル情報集会が「粋餐 石和川」にて開催されました。

小寺会長のご挨拶、橋本副会長の喜寿になられたご挨拶を頂き、南川パスト会長の乾杯のご発声の後こだわりの食材による和の創作料理と、お酒をいただきました。

今回は若手メンバーが多く、近況報告、辛口の助言も頂き、気が付けば大幅に時間が過ぎており大変楽しく素晴らしい一夜となりました。



☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆

マッシュルーム・クリームスープ、タイムの香り  
 ハーブ・ローストチキンとスパイス・キャロット、新玉ねぎとポテトのコンフィ  
 キャラメリゼ、アップルタルトとシャーベットとシードル・サバイヨン コーヒー

## ☆☆大阪市青年功績賞授与式☆☆

青少年奉仕委員会

3月1日梅の花もほころび始めた大阪市信太山青少年野外活動センター青少年の家で、ボランティアスタッフ卒業式が午前11時より行われ、小寺会長他9名が出席しました。本年度はボランティアスタッフ23名が卒業し、会長より「青年功績賞」の授与とその功績を称える記念品を贈呈しました。

その後の卒業記念パーティでは、卒業及び在籍スタッフの皆さんがスクリーンによる活動報告や音楽隊による卒業記念公演があり、楽しい

時間を過ごし辞去しました。

最後になりましたがご協力頂きました井戸会員・中村（健）会員をはじめ、卒業式参列頂きました会員の皆様に感謝申し上げます。



## ロータリー讃歌

大阪RC

作詞 大林芳郎

作曲 津田宗三郎

一、ロータリー 奉仕の精神 こころ

ロータリー 誠意と友愛

ロータリー ロータリー

徳義に立つて

世界を 一つに結ぶ

ロータリー ロータリー

二、ロータリー 理想の表徴 しるし

ロータリー 融和と親善 むつみ

ロータリー ロータリー

希望に燃えて

世界に 平和を樹てる

ロータリー ロータリー

## 四つのテスト その由来をひもとく (1/4)

今から60年以上も前の大恐慌のさなか、一人のロータリアンが4項目からなる簡明な倫理指針を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。今世紀におけるロータリーの最も素晴らしい声明の一つと言ってもよいでしょう。

### 創案は七つのテスト

この四つのテストの創案者であるハーバート J. テーラー (ハーブ) は、やり手で卓越したセールスマンであり、人の上に立つ人物でした。ハーブは行動家で、信仰心が厚く、道義を重んじる人物でした。1893年に米国ミシガン州に生まれたハーブは、イリノイ州エバンストンのノースウエスタン大学を苦学の末、卒業しました。卒業後、彼は、YMCAおよび英国陸軍福祉機関の任務で渡仏し、第1次世界大戦では米国海軍の補給部隊員として従軍しました。1919年にグロリア・フォーブリックさんと結婚して、米国オクラホマ州に新居を構えたハーブは、同地でシンクレア石油会社に勤務しました。彼は1年後に同社を退社し、保険・不動産・石油リース仲介業を始めました。

数年に及ぶこの事業でいささかの成功を収めたハーブは、1925年にイリノイ州に戻り、シカゴのジュエル・ティー社に入社、とんとん拍子に昇進しました。そしてやがてシカゴロータリークラブの会員となりました。1932年、ジュエル・ティー社の次期社長候補であったハーブは、破産寸前状態にあったシカゴのクラブ・アルミニウム社の再建を依頼されました。調理器具メーカーの同社は、総資産額を40万ドル上回る負債を抱え、倒産の瀬戸際にありましたが、ハーブはこの難事業を引き受け、危機にひん瀬した同社に自らの運命を託したのです。彼は、ジュエル社を辞め、これまでの給与の8割減という収入でクラブ・アルミニウム社の社長に就任しました。しかもそのうえ、運営資金に充てるため、自己資金6,100ドルを同社に投資したのです。

信仰心の厚いハーブは、同社を建て直し、大恐慌下の沈滞ムードを払拭 (ふっしょく) するための手段として、社員たちに倫理的価値観の目安となる簡潔な指針を提供すべく、神の啓示を求めて祈りをささげました。

社の倫理訓について構想をめぐらせたハーブは最初、およそ100語からなる文章をしたためましたが、これは長すぎると判断しました。そこでさらに推敲 (すいこう) を重ね、それを7つの項目にまとめたのです。四つのテストは当初は、七つのテストだったのです。しかし、これでも長いと考えた彼は、それを自問形式の4項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。

(続く)